

序章 フィンランド視察の概要

第1 視察の概要

1 視察の目的

グローバル・ジェンダー・ギャップ (GGGI) 指数3位 (World Economic forum「The Global Gender Gap Report 2017」) のフィンランドにおいて性平等を推進してきた制度や当事者団体等の取組み、女性活躍を支える育児支援のあり方を視察し、今後の日本における男女平等、女性活躍を推進するための施策提言及び法改正に向けた提言並びに企業・市民に対する啓蒙活動を行う活動に役立てることを目的とする。

2 視察の概要

(1) 概要

主に、①国家機関、②労働分野、③社会保障制度、④子育て支援、⑤離婚・DV・性暴力被害・面会交流の分野に分けて事前調査を行った。各分野に関連する国家機関担当者、研究者、運動家、当事者、弁護士へのインタビューや関連施設の見学を実施した。

(2) 期間 2018年9月3日～6日

(3) 訪問先

- ①国家機関…国会の Employment and Equality Committee、
ジェンダー平等のための諮問評議会 (TANE)
社会保健省ジェンダー平等ユニット (TASY)
平等のためのオンブズマン
- ②労働分野…PAM (労働組合)
セクハラ事件に精通する弁護士
- ③社会保障制度…Prof. Olli Kangas 氏 (社会保障制度、BI 研究者)
Mr. Tuomas Muraja 氏 (BI 受給者)
ユッカ・レヘトネン氏 (性教育研究者)
- ④育児支援…ネウボラ
- ⑤離婚・DV・性暴力被害・面会交流…Tukinainen (性暴力・DV 被害者支援を支援する NPO)
DV や家事事件に精通する弁護士
- ⑥当事者団体等…Unioni (女性団体)
Miessakki (男性団体)
SETA (LGBT 団体)

(4) 参加者

東京弁護士会性の平等に関する委員会有志を中心とする弁護士17名
上田貴子、奥村朋子、菊地初音、玄場和子、笹泰子、青龍美和子、辻亜希子、
細永貴子、本多広高、山崎新 (以上、東京弁護士会性の平等に関する委員会有志)
横山佳枝、花田さおり (以上、第二東京弁護士会両性の平等に関する委員会有志)。
伊藤安奈、加藤桂子 (以上、東京弁護士会)
鳥生尚美 (第二東京弁護士会)
田村有規奈 (埼玉弁護士会)
寺本佳代 (広島弁護士会)